

商品名 ルマケラス錠120mg 医薬品基本情報

薬効	4291 その他の抗悪性腫瘍用剤	一般名	ソトラシブ錠
英名	Lumakras	剤型	錠
薬価	4204.30	規格	120mg 1錠
メーカー	アムジェン	毒劇区分	(劇)

ルマケラス錠120mgの効能・効果

がん化学療法後増悪KRASG12C変異陽性の切除不能進行再発非小細胞肺癌

ルマケラス錠120mgの使用制限等

1. 本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	禁止
2. 中等度以上の肝機能障害、Child－Pugh分類B又はC	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	注意

ルマケラス錠120mgの副作用等

1. 副作用、症候性のGrade2のAST増加、症候性のGrade2のALT増加、Grade3以上のAST増加、Grade3以上のALT増加、正常値上限の3倍超のAST増加かつ正常値上限の2倍超の総ビリルビン増加、正常値上限の3倍超のALT増加かつ正常値上限の2倍超の総ビリルビン増加、間質性肺疾患、Grade3＜悪心・嘔吐・下痢は適切な処置を行っても症状が継続する場合＞、Grade4＜悪心・嘔吐・下痢は適切な処置を行っても症状が継続する場合＞	記載場所	用法・用量
	頻度	頻度不明
2. ALT増加、AST増加、肝機能障害	記載場所	重大な副作用
3. 間質性肺疾患、肺臓炎	記載場所	重大な副作用
	頻度	5%未満
4. 下痢、悪心、嘔吐、腹痛、疲労	記載場所	その他の副作用

5. 蜂巣炎、憩室炎、口腔カンジダ症、口腔真菌感染、膿疱性皮疹、上気道感染、血管筋脂肪腫、貧血、リンパ球減少、白血球減少、好中球減少、血小板減少、赤血球減少、薬物過敏症、食欲減退、低カリウム血症、脱水、脂質異常症、高トリグリセリド血症、低マグネシウム血症、低リン酸血症、低血糖、低ナトリウム血症、錯乱状態、不眠症、頭痛、味覚不全、浮動性めまい、知覚過敏、過眠症、神経系障害、末梢性ニューロパチー、霧視、視力障害、眼球乾燥症、洞性徐脈、高血圧、低血圧、末梢冷感、呼吸困難、咳嗽、鼻閉、湿性咳嗽、口内乾燥、腹部膨満、便秘、消化不良、胃食道逆流性疾患、口内炎、呼気臭、鼓腸、口腔粘膜水疱、肝炎、斑状丘疹状皮疹、皮膚乾燥、皮膚そう痒症、脱毛症、発疹、皮膚炎、ざ瘡様皮膚炎、多汗症、寝汗、光線過敏性反応、紫斑、乾皮症、筋肉痛、関節痛、関節炎、筋力低下、変形性関節症、白血球尿、頻尿、蛋白尿、女性化乳房、末梢性浮腫、無力症、倦怠感、発熱、びくびく感、限局性浮腫、粘膜炎症、非心臓性胸痛、浮腫、体重減少、血中コレステロール増加、血中クレアチニン増加、AST減少、血中コルチコトロピン減少、血中クレアチンホスホキナーゼ増加、コルチゾール減少、心電図QT延長、胃内pH低下、リパーゼ増加

記載場所	その他の副作用
頻度	5%未満

6. 肝機能障害

記載場所	使用上の注意
頻度	頻度不明

7. 間質性肺疾患、発熱、咳嗽、呼吸困難

記載場所	使用上の注意
頻度	頻度不明

8. 胎仔体重減少、胎仔中手骨骨化数減少

記載場所	使用上の注意
頻度	頻度不明

ルマケラス錠120mgの相互作用

1. 薬剤名等：CYP3A誘導剤

発現事象	本剤の有効性が減弱
理由・原因	これらの薬剤がCYP3Aを誘導することにより、本剤の血中濃度が低下

投与条件	-
指示	希望禁止

2. 薬剤名等：胃内pHを上昇させる薬剤

発現事象	本剤の有効性が減弱
理由・原因	これらの薬剤による胃内pHの上昇により本剤の溶解性が低下し、本剤の血中濃度が低下

投与条件	-
指示	希望禁止

3. 薬剤名等：抗悪性腫瘍剤

発現事象	-
理由・原因	-

投与条件	-
指示	注意

4. 薬剤名等：CYP3Aの基質となる薬剤

発現事象	有効性が減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤がCYP3Aを誘導することにより、これらの薬剤の血中濃度が低下	指示	注意

5. 薬剤名等：治療域の狭いP-gpの基質となる薬剤

発現事象	副作用が増強	投与条件	-
理由・原因	本剤がP-gpを阻害することにより、これらの薬剤の血中濃度が上昇	指示	注意

6. 薬剤名等：BCRPの基質となる薬剤

発現事象	副作用が増強	投与条件	-
理由・原因	本剤がBCRPを阻害することにより、これらの薬剤の血中濃度が上昇	指示	注意



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『 DIR 』